

# 清友

No. 94

2017年6月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



小石川後樂園・菖蒲田



共謀罪廃案！ 5.16 日比谷集会



共謀罪廃案！ 5.18 国会前座込み行動 (この日を含め連日取組まれた)

## 共謀罪なし条約批准可能

安倍政権は、過去3度廃案になった「共謀罪法案」に「テロ等準備罪法案」を、国連の「越境組織犯罪防止条約」批准のために必要と説明しています。しかし、条約はマフィアを念

共謀罪法案は、5月23日、衆院本会議で強行採決されました。連休明けから連日、共謀罪法案の廃案を求める国会前座込み行動や国会前集会等が取組まれ、日に日に共謀罪に対する反対の声が高まっています。参院での審議が始まりました。あきらめず、法案廃案へ向けて闘いましょう。

## 問題だらけの法案内容

頭に入れたものであり、民主党政権時代「共謀罪なしの条約批准」を目指し、法務省はその立場で説明していました。それに、今回の法案の内容はひど過ぎます。①「組織的犯罪集団」の規定が不明確で

「共謀罪」は、「戦争をできる国」と「人づくり」政策です。教育基本法の改悪で「モノ考えぬ国民」、特定秘密保護法で「モノ知らぬ国民」を、そして「共謀罪」で「モノ言わぬ国民」を育成しようというものです。戦前の治安維持法に酷似した「共謀罪法案」を何としても廃案に追い込みましょう。

## 安倍政権の野望を砕け

④ 刑罰が他の法律と整合性がないこと、⑤ 冤罪事件を増やしかねないことなどです。

市民団体が組織的犯罪集団と恣意的に判断される恐れ



## 日本の近代を 切り拓いた横浜港は 魅力がぎっしり



横浜中華街開港廟

- テーマ 横浜開港史と中華街
- 開催日 9月下旬か10月上旬  
(日程は7月に決めます)
- 企画 ボランティアガイド(または市民運動の方)等の案内で横浜の開港史を訪ね、中華街で昼食。

## 東洋のグランドキャニオン 「大源太」と当間高原の旅

10月29日(日)～31日(火)



大源太キャニオン (イメージ)

- ◎宿泊 リゾートホテルベルナティオ
- ◎主な観光先
  - 1日目: 大源太キャニオン、三国街道塩沢宿
  - 2日目: 長岡市もみじ園、西福寺開山堂
  - 3日目: 日本三秘境「秋山郷」
- ◎会費 検討中

「横浜開港史と中華街」。9月下旬か10月上旬を予定しています。見学先や中華街の希望があれば、連絡ください。

### 秋のフィールドワーク 「横浜開港史と中華街」

今年のフィールドワークは、「横浜開港史と中華街」。9月下旬か10月上旬を予定しています。見学先や中華街の希望があれば、連絡ください。

### 秋の親睦旅行 10月29日～31日の予定

この2年間、旅行を中止していましたが、今年は何としても実施したいと考えています。旅行先は、昨年の計画と同じ、紅葉が美しい「大源太キャニオン」と当間高原」。10月29日～31日を予定しています。旅行費用や実施細目を検討し、8月には募集するつもりです。

## 第5回 幹事会

5月15日、第5回幹事会と専門部会を開き、①秋の親睦旅行、②秋のフィールドワーク、③学習会、④第10回定期総会議案、⑤10周年記念行事の考え方を確認しました。

9月に沖縄問題学習会  
9月下旬は10月上旬に  
10月29日～31日親睦旅行

今年度の学習会  
今年度の学習会のテーマは「沖縄問題」にしました。実施時期は9月を予定しています。

第10回定期総会議案  
10周年記念事業は来年6月6日に開催する第10回定期総会の議案は、①17年度活動方針、②組織整備方針、③旅費支給基準改正、④17年度会計予算です。

討議資料をお配りした「10周年記念事業実施案」は、今回の議案から削除します。実施内容の構想をまとめきれず、再検討することになりました。改めて構想を練り直すと、スケジュール的に当初予定の今年11月では間に合いません。記念事業は来年回します。



# ひざの痛みに悩んでいませんか？

歳を重ねるにつれて、あちこちに痛みが出ます。特に、ひざの痛みをかかえている方は多いと思います。

ひざの痛みを予防・軽減させるためには、体操が効果的。ひざの痛み対策の体操を紹介します。少しずつでも毎日続けることが大事です。朝・昼・晩、一日3回行うのが理想的ですが、無理をせず、できる範囲で続けましょう。

また、温水プールの中を歩く水中ウォーキングも、ひざの筋力アップや肥満解消におすすめと言われています。浮力があるので、ひざにかかる負担も軽く、水の抵抗により筋肉を鍛え、エネルギーを消費できます。

プールが近くにある方は、試してみたいかがでしょう。

## ひざ関節の動きを良くする運動

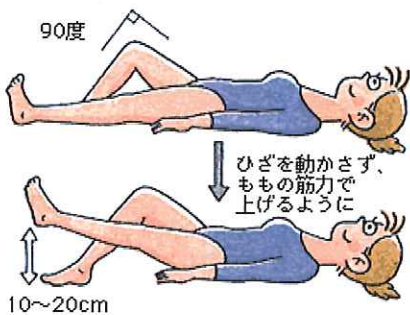


イスに座って片足を前に出し、ひざ頭に両手をあてる。ゆっくりと10～20数えながら、ひざの裏を伸ばすように押す。最初は弱く、痛みが出ないように気をつけながら、徐々に強く押していく。両方の足を交互に10回ずつ行なう。



湯舟の中でひざをゆっくり曲げていく。無理をせず、痛みが出そうになったらとこで止めて、ゆっくりと10～20数える。

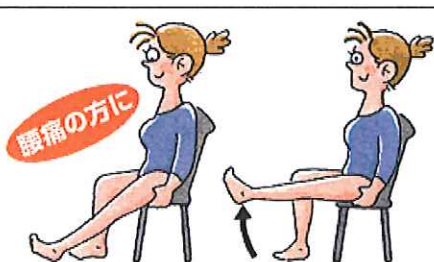
## ひざまわりの筋肉を強くする運動



90度  
ひざを動かさず、ももの筋力で上げるように  
10～20cm  
横になって片足のひざを立てる。伸ばしている方の足を10～20センチ上げてゆっくり5数える。両足交互に10回繰り返す。



巻いたタオル  
巻いたタオルをひざの下に入れて横になり、両脚を真っすぐ伸ばす。ひざでタオルを床に押しつけるようにし、力を入れたままゆっくり5数えて力を抜く。これを10回繰り返す。



イスに座って、片脚を伸ばした状態からゆっくり上にあげ、5数える。両足交互に10回繰り返す。



軽く曲げた両ひざの間にボールや座ぶとんをはさみ、力を入れてゆっくり5数える。これを10回繰り返す。ひざの内側が痛む場合は、ひざに当たらないようボールを太ももの方へずらす。

体操の最後に、使った部分を軽く叩いたり、マッサージなどをして、筋肉をほぐしましょう。

## 仲間を増やそう

今年卒業した上村幸司さん(目黒工場)、工藤俊晴さん(渋谷)、篠田和則さん(足立)、島村茂さん(渋谷)、箱田修一さん(目黒工場)、谷中登さん(江東工場)、山下秀男さん(有明工場)が加入し、OBの新井秀雄さん(品川)も仲間になり、会員は現在103名です。

さらに多くの方を会員に加わっていただくため、お知り合いのOBに声をかけてください。氏名・住所等をお知らせくだされば、資料をお送りするなど呼びかけをします。



# 高裁は今こそ事実調べを！ 狭山事件の再審を求める市民集会

石川一雄さんの不当逮捕から54年、5月23日、「狭山事件の再審を求める市民集会」が日比谷公園で開かれました。

検察が示した証拠の中から、石川さんの無実を示すものが次々と明らかにされています。石川さん宅から発見されたとする有罪の決め手「被害者所持品の万年筆」は、インクの性状から被害者の物ではないことが科学的（下山鑑定）に



明らかにされ、検察はこれに反論するとしながら、再三にわたり延期しています。反論できないことを認めるべきです。また、開示された当時の航空写真から、被害者のカバンを捨てたという石川さんの自白と発見地点が大きく異なることが土地家屋調査士の調査結果で発見されました。集会には、冤罪被害者の袴田事件袴田巖さんのお姉さん、足利事件菅家さん、布川事件桜井さんや、反貧困・反差別の運動を進めている雨宮処凛さんが連帯アピール。支援の輪はますます広がっています。

退職者会は12名参加。銀座デモで石川さんの無罪を訴えました。石川さんの無罪確定まで支援し続けたいと思います。

解雇のトラブルを金で解決する「解雇の金銭解決制度」の導入が現実味をおびています。この問題は、15年6月の閣議決定以降、労使代表を加えた有識者検討会で議論していましたが、厚労省は労働政策審議会にかける方向を強引に押し切ろうとしています。この制度が、企業による「解雇自由」のリストラ手段として使われることは明白です。明らかに資本優位の大量悪法です。また、15年4月に閣議決定された「残業代ゼロ法案」は、国会で継続審議中です。「長時間労働の抑制」を目的としています。高度プロフェッショナル制度（年収1075万円以上の高度専門職）の創設と、裁量労働制の対象業務拡大により労働時間・休日・深夜割増賃金等の適用除外労働者を増やそうというものです。この法案が

## 「解雇の金銭解決」、残業代ゼロ法案反対！ 安倍政権の非正規合法化策動阻止！

通れば、今でも労基法が守られていない中、長時間労働の助長に直結します。8時間労働制破壊が究極の狙いです。一方、安倍政権は「一億総活躍」「働き方改革」で「世の中からへ非正規」という言葉を一掃し、「同一労働同一賃金」を目指すとされています。ガイドラインを設けて「非正規に対する不合理な待遇差解消」をうたっていますが、内実は現状の格差の大多数が合理的と認定される仕組みであり、格差の合法化に過ぎません。日本の社会保障制度（年金保険・医療保険・介護保険・雇用保険等）は、労働者が支えています。労働者に対する雇用不安・労働強化は、社会保障制度の破壊につながる問題です。労働法制改悪を許さず、労働運動を支援することは社会保障制度の維持に関わる課題です。退職者会も戦線の一隅を担いたいと思います。

